

私の地域活動体験



『レイカ野洲での定例ボランティア体験』

レイカ大41期 園芸A 上野 史人

活動期間 2018/10～2019/6

活動回数 19回(AM9～12)

報告日 2019/7/5

(1)レイカ野洲の活動概要

- レイカ野洲とはOBが2008年に立ち上げた支部活動隊
会員数75名(41期8名が新規加入した)
- 活動日 毎月第2土曜日 AM9~12
- 活動内容 季節ごとに大枠ができており 世話役さんのリードによる
ボランティア活動
 - A) 野洲図書館敷地内にある ビオトープの整備と手入れ(庭園池)
 - B) 第2びわこ学園での車椅子の点検と整備や簡単な修理
やすまる広場祭りで 子供さんを対象にしたビオトープ観察会
 - C) 旧野洲川北流跡の自然の森再生活動(竹林伐採や森の整備)

(2)なぜこのテーマと出会えたか

- 持つべきはよき先輩で 一緒に酒を飲みかわすべし
テーマ選定や活動計画の見通し立たず困っていた時
歓迎会の酒席で 39期のOBさんが 暖かい手を差し伸べてくれた
- テーマ設定や活動は 日程的に無理な状態だった
野洲市の社会福祉協議会の説明会が1月15日に設定され
同じ日に活動予定票提出を求められた
- 11月24日 歓迎会での隣席のOBさんのお話
 - * 報告書なんかで苦労しなくていいよ
 - * 自分も2年前に レイカ野洲の活動を報告した
 - * USBに全部の資料があるので使ってください

(2) - 1 レイカ野洲のお世話役

① 野洲市社会福祉協議会の
説明日と実施予定票の
提出日が同じ1月15日



② 暖かなレイカ野洲OBさん
5月17日の読売新聞で
熱心な活動が報道された



(3) 活動結果の概要

- 成果は乏しいが、多くの日数と時間をかけた(毎日が日曜日なので)
- この活動は、今後も継続予定
 - ① 総活動回数(日数) 19回(日)
 - ② 総活動時間 57時間

A)レイカ野洲 野洲図書館 庭園とビオトープ整備	B)第2びわこ学園 車いすの点検と修理	C)野洲川北流跡自然の森 再生(やす緑ひろば)
12回	2回	5回
定例:毎月第2土曜	同左	毎月第3土曜(月3回定例)
・上記及び苗植え 剪定	・20項目のチェックリストで 点検と修理	・竹林伐採や樹木の保全 ・自然公園の整備
・6/2やすまる広場祭り参加	—	・北野小との保全共同活動

(4) 写真による活動風景

①A) 野洲市図書館の庭園と ビオトープの整備 12回

《野洲市図書館》

本と人が出合い
人と人が集う
知識と情報が発信され
交流が生まれる



蔵書 30万冊

4千700坪



図書館前の広い庭園と

大きなビオトープ

(4)－①A) 庭園とビオトープと仲間

《活動の場 庭園とビオトープ》

草木の植樹 育成 剪定

50mの池はポンプで常時循環

アヤメが咲き メダカが泳ぐ



《レイカ野洲の仲間》

12月度の定例会(18名)

当日は剪定活動



(4) - ①A) 定例活動風景(第2土9~12)

- 《入会説明会》 2018/12/08
- 《剪定活動》 2018/11/10
- 《堆肥収集と施肥料》 2019/01/23 2019/02/09



- 《肥料作り》 2019/01/12
- 《施肥と若木の苗植え》 2019/03/09



(4)－②B) 第2びわこ学園 車いすの 点検と整備 2回

- ・《20項目のチェックリストによる 安全確認と簡単な修理》
- ・ 150台以上の 体調に合わせた各種の車いすがあるが
職員では忙しく 手が回らず 喜ばれている活動

2018/12/08



2019/01/12



(4) — ③C) 自然の森再生 (野洲川北流跡地) 5回

- ・「野洲川の北流跡地に広がる 広大な森林と緑地の
自然再生と保全の活動」(レイカ野洲の顧問 大熊氏主催)
《最新の活動》《竹林伐採》《北野小学校4年生と看板建て》

2019/06/09

2019/02/05

2019/03/12



(4) - C) 活動仲間と朝日新聞報道

・《やす緑ひろばの仲間》

8年前から活動

20名 3回/月保全活動と自然観察



《朝日新聞で大きく報道》

2019/06/13の朝刊で北野小学校90名と

森の整備活動が報じられた



(5) ビオトープの観察会 (イベントやすまる広場と共催)

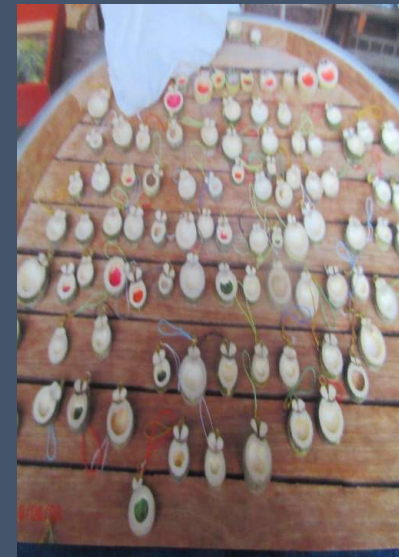
- ・「6月2日 図書館一帯でのイベントやすまる広場に共催で参加」
- ・小学生以下が、ビオトープ周辺の樹木や花の名前当てクイズに参加して 正解者には レイカ野洲手作りの景品が当たるゲーム《やすまる広場》《前日のメダカすくい》 2019/06/01



(5) ビオトープ観察会 レイカ野洲の景品

- ・「準備した景品は昼過ぎに すべて品切れの大盛況」

《メダカ袋詰め200個》 《どんぐりストラップ》 《PPバンドボール》 《カエルペンダント》



(5) ビオトープ観察会 当日の風景

・《名前当てクイズ》

《当日の風景》



(6) 体験活動のまとめ

1) 成果

①活動で多くの人と知り合い、幅広い交流ができた。

- ・30～41期の方々と、コミュニケーションや信頼関係ができた。
- ・今後のボランティア活動の、大きな礎ができた。

②活動の参加率は100%を達成 できた。

- ・毎月の定例会は雨でも決行し、参加者多くモチベーション高い
- ・「野洲川北流跡の自然の森再生」活動では、北野小4年生と看板作りで交流し、元気をもらった。

(6) 体験活動のまとめ

2) 所感(今後の課題)

①活動の視点と姿勢を学んだ。

- ・レイカ野洲のOBさんは、これ以外にもレイカ大と密接に連携し、周囲に迷惑にならないように、細心の注意を払い活動していることに、感銘した。

②楽しく明るくが、ボランティア活動の基本

- ・活動が継続できる、重要なノウハウの一つと実感した。

③今後も活動を継続したい。

- ・一層地に足をつけて、ボランティア活動とは何かを追及したい。

4本立てで 長時間になりました

おわり

- ご清聴ありがとうございました